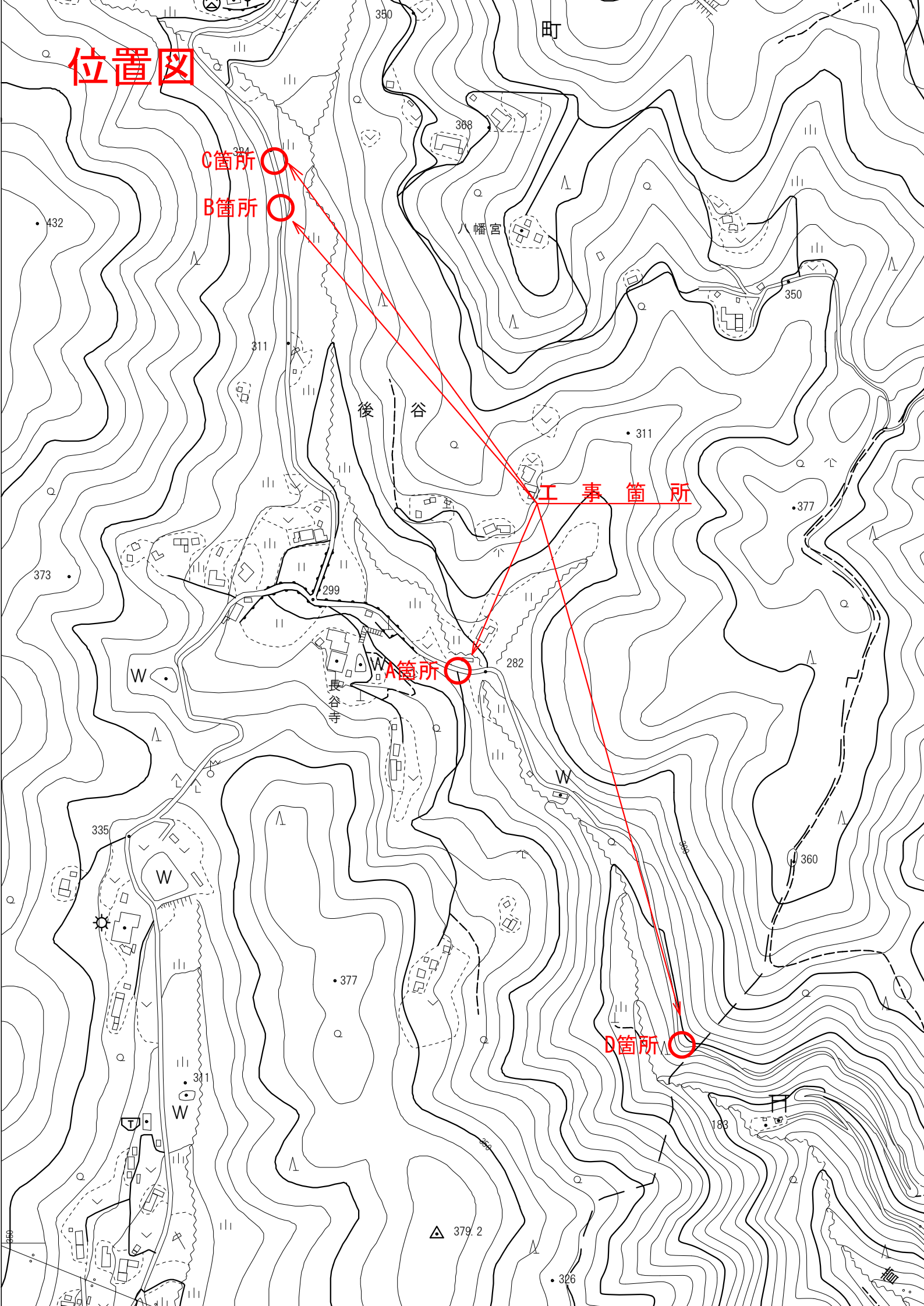
位置図


C箇所
B箇所
A箇所
D箇所
工　事　箇　所
町
八幡宮
後　谷
長谷寺
350
368
384
432
311
373
299
282
377
335
360
183
379.2
326

H31.4 改正

〔建設工事/最低制限価格〕

入札条件及び注意事項

1　入札方式

電子入札システム（以下「システム」 という。 ）を使用して入札を行うこと。（事務取扱は、府中市電子入札実施要領（以下「要領」という。）による。）

ただし、要領第４条第２項の規定に該当する場合は、同条項の定めに従い承認を得て、書面による入札を行うことができる。

2　入札保証金

免除する。

3　契約保証金

（１）契約の保証を必要とする場合

契約保証金の額は、請負代金額の１０分の１以上（低価格入札による請負契約の場合は請負代金額の１０分の３以上）の額を契約時に納付すること。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって納付に代えることができる。 また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は、履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

（２）契約の保証を必要としない場合

契約者が過去２年間に市、国又は他の地方公共団体と種類及び規模を同じくする契約を２回以上にわたって誠実に履行した実績を有する者であり、かつ、当該契約を履行しないこととなるおそれがないと認める場合は、予定価格が３００万円未満の工事について免除する。

4　入札書の提出方法

（１）指定した入札書受付期間に電子入札システムを使用して３桁のくじ番号を記載した入札書を提出すること。

要領で定める手続により書面参加に変更した者は、指定した入札書受付期間に代表者印（届出済代理人の場合は受任者印）を押印し、３桁のくじ番号を記載（くじ番号の記載のない場合は「００１」と記載されたものとする。）した入札書を、次の事項を記載した封筒に封入して監理課へ持参のうえ提出すること。

①　提出者の商号又は名称

②　入札書が在中している旨

③　当該入札等に係る建設工事等の名称及び開札日

5　工事費内訳書

（１）原則として、すべての競争入札において入札時に工事費内訳書の提出を求める。

（２）工事費内訳書の提出を必要としない場合は、入札公告又は指名通知書によって周知する。

（３）内容及び様式

①　記載事項

・　入札者の商号又は名称

・　代表者名（支店の場合は支店長名等）

・　工事名

・　工事費の内訳

② 工事費の内訳の記載について

工事費の内訳は、 配布した当該工事に係る仕様書の本工事費内訳書のうち、下記の項目に対応するものの単位、数量及び金額を表示したものとする。

（仕様書の本工事費内訳書に記載してもかまわない。）

<土木関係工事>

本工事費内訳書：費目、工種、種別

<建築・設備関係工事>

内訳書：名称及び摘要欄記載の工種

諸経費は項目ごと（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）に記載すること。

※ その他の工事で工事費内訳書を作成する場合は、原則として土木関係工事に準じて作成すること。

③ 様式

配布した当該工事に係る仕様書に準じて、原則Ａ４判（縦、横自由）で作成し、入札書をシステムで提出する際、システムの機能により添付を行い提出すること。ただし、要領で定める手続きにより書面参加に変更した者は、必要事項を記入し代表者印を押印した内訳書を次の事項を記載した封筒に封入し、指定した入札書受付期間に監理課へ持参のうえ提出すること。

- 商号又は名称
- 内訳書が在中している旨
- 当該入札に係る建設工事の名称及び開札日

（４）提出を求めた工事費内訳書が次のいずれかに該当する場合は、入札を無効とする。

① 未提出であると認められる場合

- 工事費内訳書の全部又は一部が提出されていない。
- 無関係な書類である。
- 他の工事の工事費内訳書である。

② 記載すべき事項が欠けている場合

- 内訳の記載がない。
- ゼロ計上の項目がある。

③ 記載すべき事項に誤りがある場合

- 対象工事名に誤りがある。
- 提出業者名に誤りがある。
- 工事費内訳書の合計金額と入札金額が一致していない。
- 工事費内訳書の合計金額と各内訳の合計金額が一致していない。

６ 落札者の決定方法

（１）条件付一般競争入札

公告共通事項に記載の手続きによる。

（２）通常型指名競争入札

開札の結果、落札となるべき同価格の入札した者が二人以上いるときは、これらの者のうち、電子入札システムの電子くじによるくじ引きによって選ばれた者を落札者とする。

７ 落札価格

落札価格は、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の１０に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とする。

８　契約の締結

落札者は、落札決定の通知を受けた日から５日以内に契約を締結するものとし、議会の議決が必要な場合には落札決定の通知を受けた日から５日以内に仮契約を締結し、議決後本契約を締結するものとする。(議会の議決が必要な契約は、予定価格が１億５千万円以上である。)

なお、仮契約を締結した後、本契約を締結するまでの間に府中市建設業者等指名除外要綱に規定する指名除外等の措置を受けたときは、仮契約を解除することができる。

９　設計図書等

（１）監理課が指定する市ホームページからダウンロード、又は指定があるときは購入することができる。

購入する場合の代金は５００円とし、電子媒体（ＣＤ－Ｒ等に保存されたもの）によるものとする。

１０　設計図書に対する質問及び回答

（１）条件付一般競争入札

入札公告に記載のとおり

（２）通常型指名競争入札

質問書受付期間	指名の通知を行った日から３日間（市の休日を除く。）
質問回答期限	入札開始日の２日前（市の休日を除く。）
質問書提出方法	監理課に持参又はＦＡＸにより提出　FAX (0847)46-1535
回答方法	市ホームページで閲覧

１１　予定価格

（１）予定価格は、事前公表とする。(予定価格事後公表試行案件は除く。)

①　条件付一般競争入札の場合　　公告に記載のとおり

②　通常型指名競争入札の場合　　指名通知書に記載のとおり

（２）当該工事の予定価格を上回る入札を行った場合は失格となり、予定価格を事前に公表した場合には、指名除外の対象となる場合がある。

１２　最低制限価格・調査基準価格

「最低制限価格」を設定している。

価格は、事後公表とする。

最低制限価格を下回る入札を行った場合は、失格とする。

１３　各会計年度の支払限度額

設定していない。

１４　前払金

予定価格が３００万円以上の請負契約を対象とし、その前払額は、請負代金額の１０分の４以内とする。

ただし、入札公告等で別に定めのあるものを除く。

１５　中間前払金

請負代金額の１０分の２以内とする。ただし、本市が中間前払金の支払条件を満たしていると認めたときに限る。

１６　部分払

請負代金額が５００万円以上の請負契約を対象とする。

１７　入札辞退等

（１）通常型指名競争入札において、入札を辞退しようとするときは、入札書受付締切予定日時までにシステムを利用して辞退届を提出すること。

（２）通常型指名競争入札において、入札書受付締切予定日時までにシステムを利用して辞

退届を提出しなかった電子入札者は失格とする。

１８　建設リサイクル法

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成１２年法律第１０４号。以下「法」という。）第９条第１項に規定する「対象建設工事」を請け負おうとする者は、落札決定通知の日から５日以内（市の休日を除く。）に、発注者（工事担当課）に対して、「法第１２条第１項に基づく書面」 を提出し、法第１０条第１項第１号から第５号までに掲げる事項について説明した上で、発注者（監理課）に対して、「法第１３条及び省令第４条に基づく書面」を提出しなければならない。

対象建設工事の落札者がこれらの書面をこの期間内に提出しない場合、契約を締結することができないものとし、落札者が落札しても契約を締結しないもの（契約締結拒否）として取扱う。

１９　公正な入札の確保等

（１）公正な入札の確保に努めるため、入札者は次に掲げる事項を遵守しなければならない。

①　入札者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和２２年法律第５４号）等に抵触する行為を行ってはならない。

②　入札者は、入札に当たっては、競争を制限する目的で他の入札者と入札価格又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。

③　入札者は、落札者の決定前に、他の入札者に対して入札価格を意図的に開示してはならない。

④　入札者は、市が談合情報等による調査を行う場合には、これに協力しなければならない。

（２）入札者が連合し、又は不穏の行動をなす場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取りやめることがある。 また、本市が入札談合に関する情報を入手した場合において、市の事情聴取等の結果

①　明らかに談合の事実があったと認められる証拠を得た場合には、 談合情報対応マニュアルに基づき、入札執行の延期若しくは取りやめ又は無効とする。

②　明らかに談合の事実があったと認定できないが、談合の疑いが払拭できない場合は、談合情報対応マニュアルに基づき、入札を無効とすることがある。

２０　地場製品の活用

工事用資材等については、 地場製品の積極的な活用に努めること。

２１　下請契約について

（１）社会保険等未加入対策について

①　受注者が、社会保険等未加入建設業者と一次下請契約することを原則禁止する。一次下請業者が社会保険未加入であることが判明した場合は、特別な事情がある場合を除き、受注者に対して次の措置を行う。

措　　置	内　　容
指名除外の措置	契約違反に該当し、１か月(最大４か月)の指名除外を行う。
工事成績評定点の減点	指名除外措置に伴い、１３点(最大２０点)の減点を行う。
建設業許可行政庁への通報	一次下請業者に対しては、許可行政庁へ通報する。

また、二次以降の下請業者については、社会保険等に未加入であることが判明した場合は、建設業許可行政庁へ通報する。

②　受注者は、社会保険の加入に関する下請指導ガイドラインに基づき、下請企業の指導等に努めること。

③　受注者は、下請企業との契約に当たっては、法定福利費を明示した標準見積書の活用等により、適正な法定福利費が確保されるよう努めること。

（２）当初工事請負代金額が３００万円未満の建設工事（舗装工事、法面工事、建築一式工事を除く。）において、「主たる部分」の下請負を行わないこと。

建設工事の主たる部分とは、以下に掲げるもの以外のすべての部分を指し、当該「工事の主たる部分」に該当するか否かの判断は、工事担当課の長及び監督員が行うものとする。

①　建設工事が一式工事である場合における他の工事種別に該当する工事
②　建設工事が専門工事である場合における他の工事種別に該当する付帯工事
③　仮設工に該当する工事
④　準備工に該当する工事
⑤　雑工に該当する工事
⑥　その他基礎的又は準備的工事に該当する工事

また、設計図書において、あらかじめ下請負を認めない部分を指定する場合がある。あらかじめ指定された部分については、下請契約を締結することができない。

（３）市内業者へ発注する土木一式工事の施工に際して、工事の一部を下請させる場合は、以下に掲げるもの以外、原則市内に営業所を有する者に請負わせること。ただし、高度又は特殊な技術を要し技術的に対応できる業者が存在しない等の合理的な理由の届出がなされ承認する場合はこの限りでない。

【理由の届出の必要のない業種】

プレストコンクリート	法面処理	大工
左官	石	屋根
タイル	れんが	ブロック
鋼構造物	鋼橋上部	鉄筋
舗装	しゅんせつ	板金
ガラス	塗装	防水
内装仕上	機械器具設置	熱絶縁
電気通信	造園	さく井
建具	水道施設	消防施設
清掃施設		

（４）市外業者へ発注する工事について、下請負する場合には市内業者の積極的な活用に努めること。

２２　その他

（１）入札にあたっては、府中市契約規則、府中市建設工事執行規則、関係法令等及び設計図書等の内容を承諾のうえ入札すること。

（２）この工事の予算措置について議会の議決を得られなかったときは、この公告に基づく入札手続は中止し、その場合、本市は入札参加者の被った損害を賠償する責を負わない。

（３）提出された書面等は返却しないものとし、公正取引委員会及び警察に提出する場合があるとともに、府中市情報公開条例に基づく公開請求があった際には公開の対象となる場合がある。

（４）入札等に係る費用は、入札者の負担とする。

（５）「入札公告」と「入札条件及び注意事項」又は「仕様書共通事項」の記載に相違がある場合、「入札公告」を優先する。

（６）指名競争入札において、その入札が１であるときは無効とする。

改正 R4.10.1

〔土木工事〕

仕様書共通事項

1　共通事項

（1）本工事の施工にあたっては、広島県制定「土木工事共通仕様書」並びに国土交通省制定「土木工事共通仕様書」に基づき実施すること。

（2）「設計図書」、「共通仕様書」若しくは「仕様書特記事項」の記載に相違がある場合、又は「設計図書」に定めのない事項については、別途監督員と事前に協議し、その指示に従うこと。

2　工期の設定について（契約約款第３１条関係）

本工事の工期は、１４日を限度として検査期間を見込んでいるので、工期末の１４日前までに工事を完成し、監督員に工事完成届を提出すること。

3　請負代金内訳書及び工程表の提出について（契約約款第３条関係）

（1）請負代金内訳書の提出について、入札時に工事費内訳書を提出した場合は、請負代金内訳書の提出について免除する。ただし、低価格入札等で調査が必要な場合は、別に詳細資料の提出を求める場合がある。

（2）工程表の提出は、工事請負代金額３００万円以上の工事に係る契約については免除する。工事請負代金額３００万円未満の工事に係る契約については、監督員と協議し、監督員の承認を受けた場合は免除とする。

4　施工計画書の提出について

工事請負代金額が３００万円以上の工事を受注した場合は、工事着手に先立ち施工計画書を監督員に提出すること。

5　現場代理人及び主任技術者・監理技術者の届出等について（契約約款第１０条関係）

（1）現場代理人及び主任技術者・監理技術者を定めて工事現場に置くときは、現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届を契約締結後１４日以内に提出すること。

（2）現場代理人及び主任技術者・監理技術者の配置については、「府中市発注工事における技術者等の適正配置について」によるものとする。

6　施工体制台帳の提出等について（契約約款第７条の２関係）

（1）建設業法第２４条の７第１項の規定により施工体制台帳を作成したときは、その写しを監督員に提出すること。（提出された内容が変更された場合を含む。）

（2）受注者は、施工体制台帳の記載事項を遵守し、工事の施工にあたること。

（3）受注者は、建設業法施行規則第１４条の６により施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示すること。

7　作業員名簿の提出について

監督員への作業員名簿の提出は不要とする。

ただし、監督員が必要と認める場合は、現場において確認することがある。

８　「建設業退職金共済制度」に係る発注者用掛金収納書の提出について

工事請負代金額が３００万円以上の工事を受注した場合は、金融機関が発行する掛金収納書を請負契約締結後１ヵ月以内に提出すること。なお、この期間内に収納書を提出できない場合は、あらかじめその理由及び証紙購入予定について申し出ること。

９　「工事実績データ」の作成について

受注者は、受注時又は変更時において請負代金額が５００万円以上の工事について、工事実績情報サービス（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、受注時は本契約締結後、土曜日、日曜日、祝日等を除き１０日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き１０日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き１０日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録をしなければならない。

また、受注者は、「府中市低入札価格調査制度運営要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事実績情報サービス（コリンズ）に工事実績情報を登録する際は、工事名称の先頭に「【低】」を追記した上で「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

例：【低】○○○○工事

なお、共通仮設費率に「ＣＯＲＩＮＳ登録にかかる費用」を見込んでいる。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」を工事打合せ簿により監督員に提出しなければならない。

１０　建設工事の主たる部分について

建設工事の主たる部分の下請を禁止する工事について、あらかじめ「主たる部分」を指定する場合は、次に掲げるものとする。

主たる部分	

記載のない場合は、当初工事請負代金額が３００万円未満の建設工事（舗装工事、法面工事、建築一式工事を除く。）において、「主たる部分」の下請負を行わないこと。

建設工事の主たる部分とは、以下に掲げるもの以外のすべての部分を指し、当該 「工事の主たる部分」に該当するか否かの判断は、工事担当課の長及び監督員が行うものとする。

①　建設工事が一式工事である場合における他の工事種別に該当する工事
②　建設工事が専門工事である場合における他の工事種別に該当する付帯工事
③　仮設工に該当する工事
④　準備工に該当する工事
⑤　雑工に該当する工事
⑥　その他基礎的又は準備的工事に該当する工事

また、「設計図書」において、あらかじめ下請負を認めない部分を指定する場合がある。

あらかじめ指定された部分については、下請契約を締結することができない。

仕様書追加事項

1　安全対策について

（交通誘導警備員の配置基準）

工事期間中における交通誘導警備員は、2（人／日）配置を見込んでいる。

ただし、工法変更等現場条件に著しく変更が生じる場合、又は関係機関との調整等に伴い上記配置によりがたい場合は、別途監督員と協議すること。

【配置員数】

規　格	配置員数	施工時間	備考
交通誘導警備員 B	8 人	(昼)・夜	

（交通誘導警備員の資格要件）

受注者は、交通誘導にあたっては、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置すること。

なお、公安委員会が認める交通誘導警備業務の指定路線（認定路線）区間内及び自動車専用道路において交通誘導警備業務を行う場合は、1 名以上の交通誘導警備検定合格者（1 級又は 2 級）を配置すること。

資格	資格要件
交通誘導警備検定合格者（1 級及び 2 級）	・警備業法第 23 条の 1 に定める検定（交通誘導警備）に合格したもの
交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員等	・警備業法における基本教育及び業務別教育（警備業法第 2 条第 1 項第 2 号の警備業務）を受けているもの ・警備業法における指定講習を受講したもの

2　道路占用物について

本工事箇所には、上水道及び下水道等の仕切弁やマンホール等が点在し、工事により高さ調整が必要な場合は、各管理者と事前に調整を図ることとする。

令和　　7　　年度

上山幹線排水路改良工事

工 事 価 格

消費税相当額

工 事 費 計

府中市　上山町　　地内

工　事　概　要

工事延長　L=29.0m
排水構造物工　L=29.0m
舗装工　A=9.0m2

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	72 府中市
単価適用日	00-07.08.01(0)
諸経費体系	1　公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04　道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04　一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	00　補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	03　補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101　　レベル2
残土処理工	1	式			Y1E010110　レベル3
土砂等運搬 土砂	7	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離11.0km以下(8.0km超)	7	m3			SPK25040002 00 単第0 -0001　表
残土等処分	7	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 土砂	7	m3			F000000500　00 ㈱ウツミ

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工	1	式			Y1E0109　　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901　レベル3
床掘り(掘削) 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			Y1E01090101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	20	m3			SPK25040001 00 単第0 -0002　表
埋戻し 土砂	8	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	8	m3			SPK25040020 00 単第0 -0003　表
埋戻しコンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0004　表
側溝工	1	式			Y1E010903　レベル3
プレキャストU型側溝 U型側溝 出入口・縦断用300×300	10	m			Y1E01090301レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	10	m			SDT00013　00 単第0 -0005　表
U型可変 出入口用 300×300×2000Z枠	1	本			F000000100　00
U型可変 出入口用 300×300×1500Z枠	1	本			F000000300　00
U型縦断 縦断用 300×300×2000Z枠	3	本			F000001100　00
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0006　表
プレキャストU型側溝 U型側溝 出入口用300×400・500	11	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	11	m			SDT00013　00 単第0 -0007　表
U型可変 出入口用 300×400×2000Z枠	2	本			F000000800　00
U型可変 出入口用 300×400×1500Z枠	2	本			F000000900　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型可変 出入口用 300×500×2000Z枠	2	本			F000001000　00
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.4	m3			SPK25040157 00 単第0 -0006　表
プレキャストU型側溝 角フリューム 300	7	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	7	m			SDT00013　　00 単第0 -0008　表
角フリューム 300×2m	3	本			F000001200　00
角フリューム 300×1m	1	本			F000001300　00
側溝蓋 側溝グレーチング・スリット蓋	22	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 材料別途 40≧重量	22	枚			SDT00017　　00 単第0 -0009　表
グレーチング（普通目） 出入口用300　T-25　L=1000	13	枚			F000000200　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
グレーチング（普通目） 出入口用300　T-25　L=500	3	枚			F000000400　00
コンクリート蓋 スリットタイプ 300×0.5m	6	枚			F000001400　00
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905　レベル3
現場打ち集水桝 集水桝 -	1	箇所			Y1E01090502レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0006　表
L型側溝及びV型側溝布設	0.6	m			S6526　00 単第0 -0010　表
場所打水路工	1	式			Y1E010907　レベル3
現場打水路 小型構造物	1	m			Y1E01090701レベル4
コンクリート(本体) 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0012　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠（本体） 一般型枠 小型構造物	0.9	m2			SPK25040159 00 単第0 -0013　表
均しコンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0014　表
均しコンクリート型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.1	m2			SPK25040159 00 単第0 -0015　表
防草コンクリート	1	式			Y1E010109　レベル3
張りコンクリート 防草コンクリート	5	m2			Y1E01010901レベル4
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	5	m2			S1040011　00 単第0 -0016　表
養生工 防草コンクリート	5	m2			S1040013　00 単第0 -0017　表
舗装工	1	式			Y1E0204　レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 仕上がり厚100㎜	9	m2			Y1E02040404レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100㎜ 1層施工 RM-30	9	m2			SPK25040238 00 単第0 -0018　表
表層(車道・路肩部) ｔ=50㎜	9	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50㎜以下) 1層当り平均仕上厚50㎜	9	m2			SPK25040244 00 単第0 -0019　表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112　　レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206　レベル3
コンクリート構造物取壊し コンクリート構造物	0.5	m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	0.5	m3			SDT00031　　00 単第0 -0020　表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	9	m			Y1E01120602レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	9	m			SPK25040307 00 単第0 -0021　表
舗装版切断 コンクリート舗装版 全体厚30cmを超え40cm以下	3	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版 全体厚30cmを超え40cm以下	3	m			SPK25040307 00 単第0 -0022　表
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	32	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	32	m			SPK25040307 00 単第0 -0023　表
舗装版破砕 アスファルト舗装版	16	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破砕積込(小規模土工)	16	m2			SPK25040018 00 単第0 -0024　表
運搬処理工	1	式			Y1E011216　レベル3
殻運搬 コンクリート殻	0.5	m3			Y1E01121601レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運搬 人力積込 Co殻（無筋）	0.5	m3			V0002　00 単第0 -0025　表
殻処分 コンクリート殻	0.5	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻 無筋	1	t			F000000700　00 ㈱高月（荒谷）
運搬処理工	1	式			Y1E011216　レベル3
殻運搬 As殻	0.8	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)	0.8	m3			SPK25040155 00 単第0 -0027　表
殻処分 As殻	0.8	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 アスファルト殻	2	t			F000000600　00 ㈱高月（荒谷）
仮設工	1	式			Y1E0115　　レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521　レベル3
交通誘導警備員	8	人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	8	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0001　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り　距離11.0km以下(8.0km超)　1　m3　当り

機械構成比:　20.25%　労務構成比:　71.03%　材料構成比:　8.72%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　5,980.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=42　距離11.0km以下(8.0km超)			B=6　バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2　DID区間有り		

施工単価表

掘削　SPK25040001　単第0 -0002　表

土砂 上記以外(小規模)　標準以外　1　m3　当り

機械構成比: 20.13%　労務構成比: 71.97%　材料構成比: 7.90%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,678.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　SPK25040020　単第0 -0003　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 8.87%　労務構成比: 87.15%　材料構成比: 3.98%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　SPK25040020　単第0 -0003　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 8.87%　労務構成比: 87.15%　材料構成比: 3.98%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

埋戻しコンクリート　SPK25040157　単第0 -0004　表

小型構造物 18-8-25(20)BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 43.18%　材料構成比: 56.82%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 38,067.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	26.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	56.82%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=1 -		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0005　表

材料別途 L=2000mm/本　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.055	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし			B=6　材料別途 F=6　1000≧重量 I=1　-		
J=1　- N=0.46　基礎砕石の設計数量(m3/10m)			K=2　RC-40		

施工単価表

コンクリート　SPK25040157　単第0 -0006　表

小型構造物 18-8-25(20)BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 43.18%　材料構成比: 56.82%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 38,067.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	26.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	56.82%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=1 -		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0007　表

材料別途 L=2000mm/本　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.053	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし			B=6　材料別途 F=6　1000≧重量 I=1　-		
J=1　- N=0.44　基礎砕石の設計数量(m3/10m)			K=2　RC-40		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0008　表

材料別途 L=2000mm/本　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.040	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし			B=6　材料別途 F=6　1000≧重量 I=1　-		
J=1　- N=0.334　基礎砕石の設計数量(m3/10m)			K=2　RC-40		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0009　表

材料別途 40≧重量　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 E=1　40≧重量 G=1　-			B=10　材料別途 F=1　時間的制約なし		

施工単価表

L型側溝及びV型側溝布設　　S6526　　単第0 -0010　表

10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.300	人			
特殊作業員	0.100	人			
普通作業員	0.900	人			
L型側溝 1種300 普通G付	16.500	組			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準・クレーン付]山0.45m3 2.9t 排出ガス対策型2次基準	1.200	時間			単第0-0011　表
諸雑費	12	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1500　L型・V型側溝【登録単価CODE】(個) C=3　排出ガス対策型2次基準			B=2　基礎砕石無し		

施工単価表

機-1_バックホウ運転　S9006　単第0 -0011　表

クローラ[標準・クレーン付]山0.45m3 2.9t　排出ガス対策型2次基準　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.60	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排2 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=12　クローラ[標準・クレーン付]山0.45m3 2.9t C=0　労務単価の夜間等割増率 E=0　運転労務数量（人/h）標準=省略			B=1 D=3　排出ガス対策型2次基準 F=0　燃料消費量（L/h）標準=省略		

施工単価表

コンクリート(本体)　SPK25040157　単第0 -0012　表

小型構造物 18-8-25(20)BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 46.18%　材料構成比: 53.82%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 40,190.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	28.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	53.82%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠（本体）　SPK25040159　単第0 -0013　表

一般型枠　小型構造物　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

均しコンクリート　SPK25040157　単第0 -0014　表

小型構造物 18-8-25(20)BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 37.55%　材料構成比: 62.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 34,633.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	19.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	62.45%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=1 -		

施工単価表

均しコンクリート型枠　SPK25040159　単第0 -0015　表

一般型枠　均しコンクリート　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,104.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=5　均しコンクリート		

施工単価表

コンクリート打設工　S1040011　単第0 -0016　表

防草コンクリート Co厚さ70mm　18-8-20BB　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
普通作業員	2.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.470	m3			
諸雑費	0.2	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅 1.0m以下 C=2　目地材設置を行わない F=70　コンクリート厚さ(mm)			B=2　施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1　18-8-20BB G=1　-		

施工単価表

養生工　　S1040013　　単第0 -0017　表

防草コンクリート　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.090	人			
普通作業員	0.310	人			
諸雑費	2	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=2　　防草コンクリート					

施工単価表

上層路盤(歩道部)　SPK25040238　単第0 -0018　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RM-30　1　m2　当り

機械構成比:　4.66%　労務構成比:　69.96%　材料構成比:　25.38%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整砕石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整砕石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

上層路盤(歩道部)　SPK25040238　単第0 -0018　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RM-30　1　m2　当り

機械構成比:　4.66%　労務構成比:　69.96%　材料構成比:　25.38%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=1　RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0019　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 44.34%　材料構成比: 55.23%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,891.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.52%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.48%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0019　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比:　0.43%　労務構成比:　44.34%　材料構成比:　55.23%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　2,891.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1　平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=2　PK-3 H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0020　表

人力施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 人力施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 D=1　時間的制約なし			B=2　人力施工		

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0021　表

コンクリート舗装版　コンクリート舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 13.11%　労務構成比: 50.94%　材料構成比: 35.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,264.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0021　表

コンクリート舗装版　コンクリート舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 13.11%　労務構成比: 50.94%　材料構成比: 35.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,264.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 コンクリート舗装版 E=1 -(全ての費用)			C=1 コンクリート舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0022　表

コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版　全体厚30cmを超え40cm以下　1　m　当り

機械構成比:　8.24%　労務構成比:　28.54%　材料構成比:　63.22%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　4,339.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深40cm級ブレード径φ96cm	5.61%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深40cm級ブレード径φ96cm		MTPC00058 MTPT00058
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	9.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	4.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径95cm(38インチ)	24.54%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径95cm(38インチ)		TTPC00017 TTPT00017
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	17.14%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	11.78%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0022　表

コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版　全体厚30cmを超え40cm以下　1　m　当り

機械構成比: 8.24%　労務構成比: 28.54%　材料構成比: 63.22%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,339.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	7.20%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版 D=3　全体厚30cmを超え40cm以下			C=2　コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下 E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0023　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 15.05%　労務構成比: 58.43%　材料構成比: 26.52%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0023　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 15.05%　労務構成比: 58.43%　材料構成比: 26.52%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕積込(小規模土工)　SPK25040018　単第0 -0024　表

1　m2　当り

機械構成比:　20.13%　労務構成比:　71.97%　材料構成比:　7.90%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,747.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

ダンプトラック運搬　　V0002　　単第0 -0025　表

人力積込　　Co殻（無筋）　　10　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル・２ｔ積級	1.69	日			単第0-0026　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

ダンプトラック運転　S9050　単第0 -0026　表

オンロード・ディーゼル・２ｔ積級　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	25.00	L			
運転手(一般)	1.00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.17	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　２ｔ（良）	1.17	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　オンロード・ディーゼル・２ｔ積級 C=25　軽油消費量（Ｌ／日） E=1　路面状況：良好 G=0　労務単価の夜間等割増率			B=1　運転労務数量（人／日） D=1.17　機械損料数量（供用日／日） F=1		

施工単価表

殻運搬　SPK25040155　単第0 -0027　表

舗装版破砕　DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 20.25%　労務構成比: 71.03%　材料構成比: 8.72%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,751.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破砕 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=24 運搬距離5.5km以下(4.5km超)		

上山幹線排水路改良工事

数量計算書

府中市上山町

工 事 数 量 総 括 表

工事名	上山幹線排水路改良工事	事業区分	
		工事区分	

工種・種別・細別				規格	規格	単位	計算数量	計上数量	摘要
道路改良						式	1.0	9	
	道路土工					式	1.0	1	
		残土処理工				式	1.0	1	
			土砂等運搬	土砂		m3	7.4	7	
			残土等処分			m3	7.4	7	
	排水構造物工					式	1.0	1	
		作業土工				式	1.0	1	
			床掘り	床掘り	小規模	m3	16.1	20	
			埋戻し	埋戻し	小規模	m3	7.8	8	
			埋戻コンクリート	18-8-20BB		m3	0.2	0.2	
		側溝工				式	1.0	1	
			プレキャストU型側溝			m	9.5	10	
			U型側溝(縦断)	300×300×2000	1000≧重量	本	3.0	3	370kg/本
			U型可変側溝(出入口)	300×300×2000	1000≧重量	本	1.0	1	402kg/本
			U型可変側溝(出入口)	300×300×1500	1000≧重量	本	1.0	1	302kg/本
			コンクリート	コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.1	0.1	
			プレキャストU型側溝			m	11.0	11	
			U型可変側溝(出入口)	300×400×2000	1000≧重量	本	2.0	2	472kg/本
			U型可変側溝(出入口)	300×400×1500	1000≧重量	本	2.0	2	354kg/本
			U型可変側溝(出入口)	300×500×2000	1000≧重量	本	2.0	2	549kg/本

工 事 数 量 総 括 表

			コンクリート	コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	0.4	0.4	
			プレキャストU型側溝			m	6.6	7	
			角フリューム	300×2000	1000≧重量	本	2.8	3	148kg/本
			角フリューム	300×1000	1000≧重量	本	1.0	1	81kg/本
			側溝蓋			枚	22.0	22	
			側溝蓋	グレーチング 40≧重量	300用 T-25並目 L=500	枚	3.0	3	8.5kg/枚
			側溝蓋	グレーチング 40≧重量	300用 T-25並目 L=1000	枚	13.0	13	17.0kg/枚
			側溝蓋	コンクリート蓋 40≧重量	スリット蓋300 L=500	枚	6.0	6	27.0kg/枚
		場所打ち水路工				式	1.0	1	
			コンクリート	σ ck=18N/mm2		m3	0.11	0.1	
			型枠			m2	0.9	0.9	
			均しコンクリート	σ ck=18N/mm2		m3	0.1	0.1	
			均しコンクリート型枠			m2	0.1	0.1	
		集水桝・マンホール工				式	1.0	1	
			コンクリート	σ ck=18N/mm2		m3	0.1	0.1	
			L型側溝	1種300 グレーチング付き		m	0.6	0.6	
		張りコンクリート工				式	1.0	1	
			防草コンクリート	σ ck=18N/mm2	t=70	m2	5.1	5	
		舗装工				式	1.0	1	
			アスファルト舗装工			式	1.0	1	
			上層路盤	RM-30 t=100		m2	9.4	9	
			表層	表層 車道	再生密粒度As20mm t=50	m2	9.4	9	
	構造物撤去工					式	1.0	1	

工 事 数 量 総 括 表

		構造物取壊し工				式	1.0	1	
			Co構造物取壊し	無筋構造物		m3	0.5	0.5	
			殻運搬	コンクリート(無筋)		m3	0.5	0.5	
			殻処分	コンクリート(無筋)		t	1.3	1	
		舗装版破砕工				式	1.0	1	
			舗装版切断	コンクリート舗装版	15cmを超え30cm以下	m	8.9	9	
			舗装版切断	コンクリート舗装版	30cmを超え40cm以下	m	3.1	3	
			舗装版切断	アスファルト舗装版	15cm以下	m	31.6	32	
			舗装版破砕	舗装厚t=5cm		m2	16.2	16	
			殻運搬	アスファルト殻		m3	0.8	0.8	
			殻処分	アスファルト殻		t	1.9	2	
	仮設工					式	1.0	1	
		交通管理				式	1.0	1	
			交通誘導警備員B	交通誘導警備員B		人	8.0	8	

土 工 配 分 表

工　種		土質	数量(m3)
作業土工	床掘り	土砂	16.1
計			16.1

8.7　m3

工　種		数量(m3)
作業土工	埋戻し	7.8
計		7.8

16.1　－　7.8　÷　0.9 ＝　7.4　m3

残土

7.4 m3

処分		7.4
計		7.4

排水構造物工　　数 量 集 計 表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位	A箇所	B箇所	C箇所	D箇所			計
作業土工										
	床掘		m3							16.1
	埋戻		m3							7.8
	埋戻ｺﾝｸﾘｰﾄ		m3	0.2						0.2
プレキャストU型側溝										
	U型側溝	300×300	m	6.0	3.5					9.5
	U型側溝	300×300×2000 縦断用	本	3.0						3.0
	U型可変側溝	300×300×2000 出入口用Z枠	本		1.0					1.0
		300×300×1500 出入口用Z枠	本		1.0					1.0
		コンクリート 18-8-20BB	m3		0.1					0.1
	U型側溝	300×400、300×500	m			4.0	7.0			11.0
	U型可変側溝	300×400×2000 出入口用Z枠	本				2.0			2.0
		300×400×1500 出入口用Z枠	本				2.0			2.0
		300×500×2000 出入口用Z枠	本			2.0				2.0
		コンクリート 18-8-20BB	m3			0.1	0.3			0.4
	U型側溝 角フリューム	300	m3	2.0	3.0	1.6				6.6
		角フリューム 300×2m	本	1.0	1.0	0.80				2.8

排水構造物工　　数 量 集 計 表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位	A箇所	B箇所	C箇所	D箇所			計
		角フリューム 300×1m	本		1.0					1.0
側溝蓋										
	蓋板		枚							22.0
	グレーチング	300　普通目　T25 L=1000	枚		3.0	4.0	6.00			13.0
		300　普通目　T25 L=500	枚		1.0		2.00			3.0
	コンクリート蓋	300　スリット L=500	枚	6.0						6.0
現場打水路										
	コンクリート	18-8-20BB	m3	0.1						0.1
	型枠		m2	0.9						0.9
	均しｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-20BB	m3	0.1						0.1
	均し型枠		m2	0.1						0.1
現場打ち集水桝										
	コンクリート	18-8-20BB	m3		0.1					0.1
	L型側溝	1種　300 グレーチング付き	m		0.6					0.6
平張コンクリート										
	防草コンクリート		m2							5.1

計	第	4	表	作業土工			計	算	書				
測	点	距	離	床掘り			埋戻し						備 考
				断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積				
A箇所	0.0	-		0.4	0.40	-	0.1	0.20	-				
	3.0		3.0	0.4	0.40	1.2	0.1	0.10	0.3				
同所	3.0	-		0.6	0.50	-	0.3	0.20	-				
	6.0		3.0	0.6	0.60	1.8	0.3	0.30	0.9				
同所	6.0	-		0.3	0.45	-	0.2	0.25	-				
	8.0		2.0	0.3	0.30	0.6	0.2	0.20	0.4				
同所	8.0	-		0.4	0.35	-	0.3	0.25	-				
	9.0		1.0	0.4	0.40	0.4	0.3	0.30	0.3				
B箇所	0.0	-		0.6	0.60	-	0.3						
	3.1		3.1	0.6	0.60	1.9	0.3	0.30	0.9				
同所	3.1	-		0.5	0.55	-	0.3	0.30	-				
	5.8		2.7	0.5	0.50	1.4	0.3	0.30	0.8				
C箇所	0.0	-		0.8	0.80	-	0.4						
	4.0		4.0	0.8	0.80	3.2	0.4	0.40	1.6				
同所	4.0	-		0.5	0.65	-	0.3	0.35	-				
	5.6		1.6	0.5	0.50	0.8	0.3	0.30	0.5				
D箇所	0.0	-		0.7	0.70		0.3						
	6.9		6.9	0.7	0.70	4.8	0.3	0.30	2.1				
		m				m3			m3				
合計			27.3			16.1			7.8				

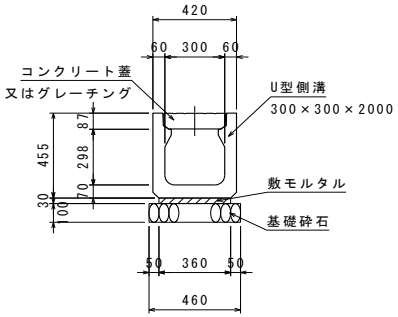
計　第　6　表　埋戻コンクリート　計算書

測点	距離	コンクリート									備考
		断面	平均	立積							
A箇所 0.0	-	0.04	-	-							
3.0	3.0	0.04	0.04	0.1							
6.0	-	0.03	-	-							
8.0	2.0	0.03	0.03	0.1							
	m			m3							
合計	5.0			0.2							

300×300

標準材料表　　10m当り

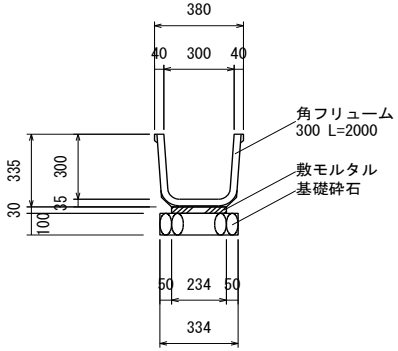
名称	規格	数量
U型側溝	300×300×2000	5 本
コンクリート蓋	300用 L= 500	19 枚
グレーチング	300用 L= 500	1 枚
敷モルタル	(1:3)	0.108 m3
基礎砕石	RC-40又はC-40 t=100mm	4.600 m2
		0.460 m3



300

標準材料表　　10m当り

名　称	規　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	3.340 m2
		0.334 m3
敷モルタル	(1 : 3)	0.070 m3
角フリューム	300 L=2000	5 本
パット		5 本

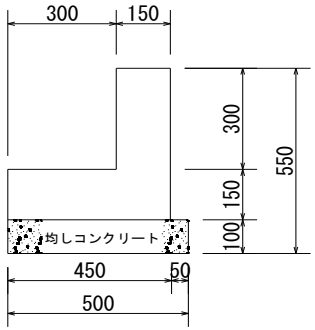


名　称	規　格	算　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
U型側溝							
基礎砕石	RC-40	0.460*0.100*10	0.460	6.0	0.3	m3	
敷モルタル	1:3	0.360*0.030*10	0.108	6.0	0.06	m3	
U型側溝	300×300×2000		5.000	6.0	3.0	本	
コンクリート蓋	スリット蓋300 L=500		20.000	3.0	6.0	枚	
角フリューム							
基礎砕石	RC-40	0.334*0.100*10	0.334	2.0	0.1	m3	
敷モルタル	1:3	0.234*0.030*10	0.070	2.0	0.01	m3	
角フリューム	300×2000		5.000	2.0	1.0	本	

場所打ちL型側溝

標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
均しコンクリート	σck＝18N/mm2	0.500m3
コンクリート	σck＝18N/mm2	1.125m3
均しコンクリート型枠		1.000m2
型枠		9.000m2



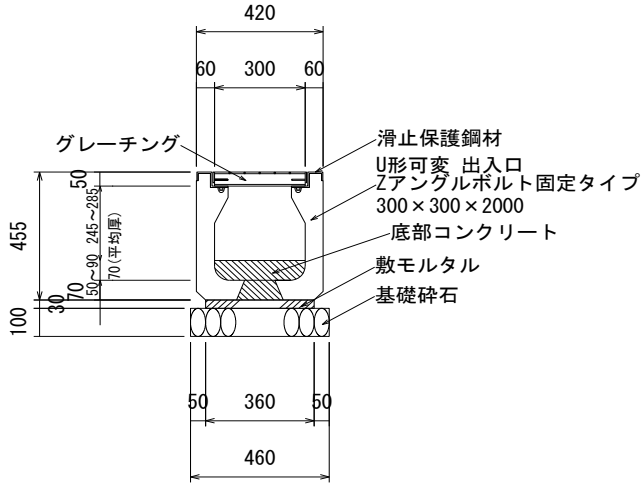
名　称	規　格	算　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
場所打ちL型側溝							
均しコンクリート	σck＝18N/mm2	0.500*0.100*10	0.500	1.0	0.05	m3	
コンクリート	σck＝18N/mm2	0.3*0.15+0.45*0.15*10	1.125	1.0	0.11	m3	
均しコンクリート型枠		0.1*10	1.000	1.0	0.1	m2	
型枠		0.45*2*10	9.000	1.0	0.9	m2	

排水構造物　B箇所　　計　算　書

300×300

標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.600 m2
		0.460 m3
敷モルタル	（ 1 ： 3 ）	0.108 m3
底部コンクリート	σck=18N/mm2	0.266 m3
U形可変 出入口 Zアングルボルト固定タイプ	300×300×2000	5 本
グレーチング	300用　L=1000	10 枚

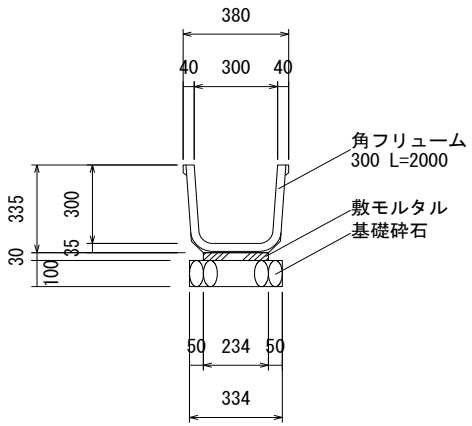


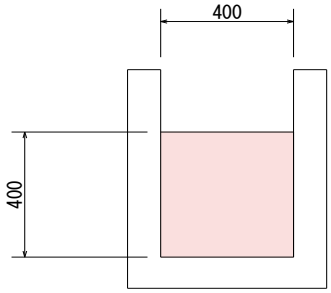
名　称	規　格	算　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
U型可変側溝							
基礎砕石	RC-40	0.460*0.100*10	0.460	3.5	0.2	m3	
敷モルタル	1:3	0.360*0.030*10	0.108	3.5	0.04	m3	
底部コンクリート	σck=18N/mm2	1/2*（0.05-0.05+0.09-0.05）*0.3*10+0.166	0.226	3.5	0.1	m3	
U型可変側溝	300×300×2000		5.000	2.0	1.0	本	
	300×300×1500		6.667	1.5	1.0	本	
グレーチング	300用 並目 T-25 L=1000		10.000	3.0	3.0	枚	
	300用 並目 T-25 L=500		20.000	0.5	1.0	枚	

300

標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	3.340 m2
		0.334 m3
敷モルタル	（１：３）	0.070 m3
角フリューム	300 L=2000	5　本
パット		5　本





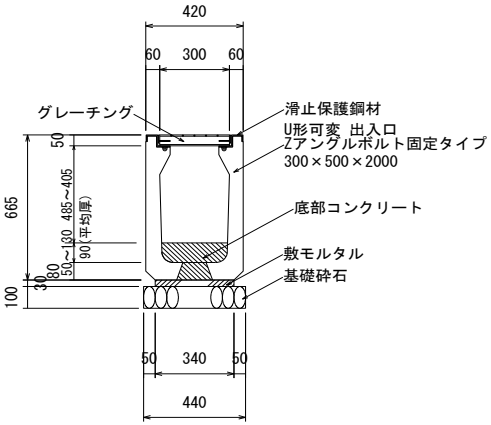
L=0.4m

名　　称	規　　格	算　　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
角フリューム							
基礎砕石	RC-40	0.334*0.1*10	0.334	3.0	0.1	m3	
敷モルタル	1:3	0.234*0.030*10	0.070	3.0	0.02	m3	
角フリューム	300×2000		5.000	2.0	1.0	本	
	300×1000		10.000	1.0	1.0	本	
桝底部コンクリート							
コンクリート	σck=18N/mm2	0.4*0.4*10	1.600	0.4	0.06	m3	

300×500

標準材料表　　10m当り

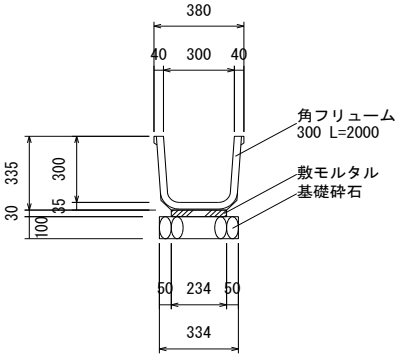
名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.400 m2
		0.440 m3
敷モルタル	（１：３）	0.102 m3
底部コンクリート	σck=18N/mm2	0.279 m3
U形可変 出入口 Zアングルボルト固定タイプ	300×500×2000	5　本
グレーチング	300用　L=1000	10　枚



300

標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	3.340 m2
		0.334 m3
敷モルタル	（１：３）	0.070 m3
角フリューム	300 L=2000	5　本
パット		5　本



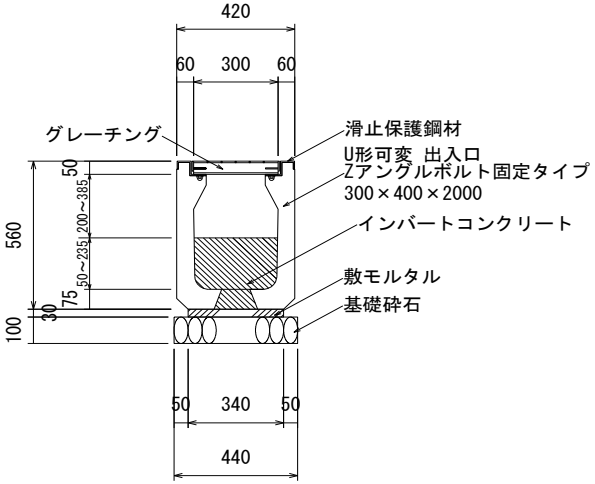
名　　称	規　　格	算　　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
U型可変側溝							
基礎砕石	RC-40	0.440*0.100*10	0.440	4.0	0.2	m3	
敷モルタル	1:3	0.340*0.030*10	0.102	4.0	0.04	m3	
底部コンクリート	σck=18N/mm2	1/2*（0.05-0.05+0.13-0.05）*0.3*10+0.159	0.279	4.0	0.1	m3	
U型可変側溝	300×500×2000		5.000	4.0	2.0	本	
グレーチング	300用 並目 T-25 L=1000		10.000	4.0	4.0	枚	
角フリューム							
基礎砕石	RC-40	0.334*0.1*10	0.334	1.6	0.1	m3	
敷モルタル	1:3	0.234*0.030*10	0.070	1.6	0.01	m3	
角フリューム	300×2000		5.000	1.6	0.8	本	

排水構造物　D箇所　　計　算　書

300×400

標準材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	数　量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.400 m2
		0.440 m3
敷モルタル	（１：３）	0.102 m3
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.440 m3
U形可変 出入口 Zアングルボルト固定タイプ	300×400×2000	5　本
グレーチング	300用　L=1000	10　枚



名　　称	規　　格	算　　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
U型可変側溝							
基礎砕石	RC-40	0.440*0.100*10	0.440	7.0	0.3	m3	
敷モルタル	1:3	0.340*0.030*10	0.102	7.0	0.07	m3	
底部コンクリート	σck=18N/mm2	1/2*（0.05-0.05+0.235-0.05）*0.3*10+0.162	0.440	7.0	0.3	m3	
U型可変側溝	300×400×2000		5.000	4.0	2.0	本	
	300×400×1500		6.667	3.0	2.0	本	
グレーチング	300用 並目 T-25 L=1000		10.000	6.0	6.0	枚	
	300用 並目 T-25 L=500		20.000	1.0	2.0	枚	

計　第　5　表	防草コンクリート工										計　算　書
測　点	距　離	コンクリート　7cm									備　考
		幅	平 均	平 積							
A箇所　0.0	－	0.50	－	－							
3.0	3.0	0.50	0.50	1.5							
B箇所　0.0	－	0.50	－	－							
2.7	2.7	0.50	0.50	1.4							
0.0	－	0.50	－	－							
2.7	2.7	0.50	0.50	1.4							
C箇所　0.0	－	0.50	－	－							
1.6	1.6	0.50	0.50	0.8							
	m			m2							
合計	10.0			5.1							

舗装工　　数 量 集 計 表

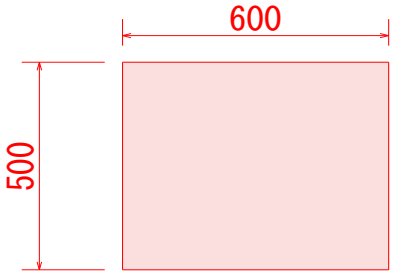
種　　別	細　　別	規　　格	単　位	A箇所	B箇所	C箇所				計
表層			m2							9.4
上層路盤			m2							9.4

計　第　3　表	舗装工	計　算　書									
測　点	距　離	表層　5cm			上層路盤						備　考
		幅	平 均	平 積	幅	平均	平積				
A箇所　0.0	－	0.3	－	－	0.3	－	－				
3.0	3.0	0.3	0.30	0.9	0.3	0.30	0.9				
0.0	－	0.3	－	－	0.3	－	－				
3.0	3.0	0.3	0.30	0.9	0.3	0.30	0.9				
B箇所　0.0	－	0.3	－	－	0.3	－	－				
3.1	3.1	0.3	0.30	0.9	0.3	0.30	0.9				
0.0	－	0.3	－	－	0.3	－	－				
3.1	3.1	0.3	0.30	0.9	0.3	0.30	0.9				
C箇所　0.0	－	0.3	－	－	0.3	－	－				
3.4	3.4	0.3	0.30	1.0	0.3	0.30	1.0				
0.0	－	0.3	－	－	0.3	－	－				
3.4	3.4	0.3	0.30	1.0	0.3	0.30	1.0				
D箇所　0.0	－	0.3	－	－	0.3	－	－				
6.3	6.3	0.3	0.30	1.9	0.3	0.30	1.9				
0.0	－	0.3	－	－	0.3	－	－				
6.3	6.3	0.3	0.30	1.9	0.3	0.30	1.9				
	m			m2			m2				
合計	31.6			9.4			9.4				

構造物取壊し　　数 量 集 計 表

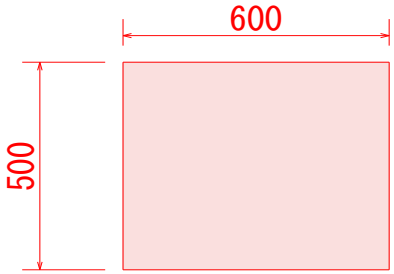
種　　別	細　　別	規　　格	単　位	A箇所	B箇所	C箇所	D箇所			計
構造物取壊し工										
	Co切断	15cmを超え30cm以下	m	1.6	2.5	2.3	2.5			8.9
	Co切断	30cmを超え40cm以下	m	1.6	1.5					3.1
	Co構造物取壊し	無筋構造物	m3	0.2	0.2	0.1	0.1			0.5
運搬処理工										
	殻運搬	コンクリート（無筋）	m3	0.2	0.2	0.1	0.1			0.5
	殻処分	コンクリート（無筋）	t	0.5	0.4	0.2	0.2			1.3
舗装版破砕										
	舗装版破砕	アスファルト	m2							16.2
	舗装版切断	アスファルト	m							31.6
運搬処理工										
	殻運搬	アスファルト殻	m3							0.8
	殻処分	アスファルト殻	t							1.9

計 第13表　　構造物取壊し A箇所　　計　算　書



L=0.2m

カッター切断　L=1.6m



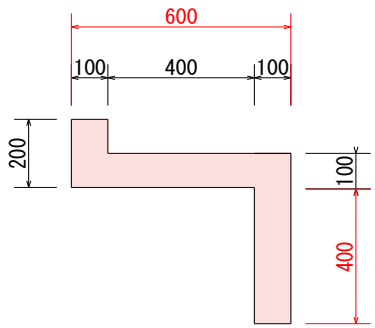
L=0.45m

カッター切断　L=1.6m

名　称	規　格	算　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
構造物取壊し							
既存擁壁	無筋コンクリート	(0.6*0.5)*10	3.000	0.2	0.06	m3	
既存擁壁	無筋コンクリート	(0.6*0.5)*10	3.000	0.5	0.14	m3	
					0.2	m3	
処分費		0.2*2.35			0.5	t	
Co切断	15cmを超え30cm以下	0.5*2+0.6	―	1.6	1.6	m	
Co切断	30cmを超え40cm以下	0.5*2+0.6	―	1.6	1.6	m	

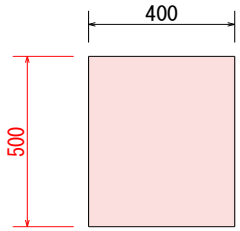
計 第14表

構造物取壊し　B箇所　　計　算　書



L=0.5m

カッター切断　L=2.5m



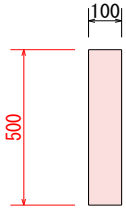
L=0.5m

カッター切断　L=1.5m

名　称	規　格	算　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
構造物取壊し							
既存擁壁	無筋コンクリート	(0.20*0.10+0.40*0.10+0.50*0.10)*10	1.100	0.5	0.06	m3	
既存擁壁	無筋コンクリート	(0.50*0.40)*10	2.000	0.5	0.10	m3	
				計	0.2	m3	
処分費		0.2*2.35			0.4	t	
Co切断	15cmを超え30cm以下	0.6*2+0.4*2+0.5	―	2.5	2.5	m	
Co切断	30cmを超え40cm以下	0.5*2+0.5	―	1.5	1.5	m	

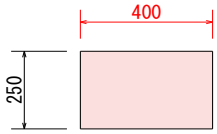
計 第15表

構造物取壊し　C箇所　　計　算　書



L=0.5m

カッター切断　L=1.5m



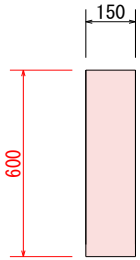
L=0.5m

カッター切断　L=0.8m

名　称	規　格	算　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
構造物取壊し							
既存擁壁	無筋コンクリート	(0.50*0.10)*10	0.500	0.5	0.03	m3	
既存擁壁	無筋コンクリート	(0.40*0.25)*10	1.000	0.5	0.05	m3	
				計	0.1	m3	
処分費		0.1*2.35			0.2	t	
Co切断	15cmを超え30cm以下	0.5*2+0.5	―	1.5	1.5	m	
Co切断		0.4*2	―	0.8	0.8	m	
				計	2.3		

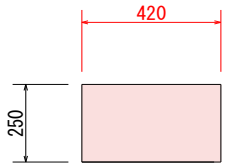
計 第16表

構造物取壊し　D箇所　　計　算　書



L=0.5m

カッター切断　L=1.7m



L=0.5m

カッター切断　L=0.8m

名　称	規　格	算　式	単位数量 10m当り	延　長	数　量	単位	備　考
構造物取壊し							
既存擁壁	無筋コンクリート	(0.60*0.15)*10	0.900	0.5	0.05	m3	
既存擁壁	無筋コンクリート	(0.42*0.25)*10	1.050	0.5	0.05	m3	
		計		計	0.1	m3	
処分費		0.1*2.35			0.2	t	
Co切断	15cmを超え30cm以下	0.6*2+0.5	―	1.7	1.7	m	
Co切断		0.42*2	―	0.8	0.8	m	
				計	2.5	m	

計	第	1	表	舗装版撤去工			計	算	書			
測 点	距 離	As舗装版破砕			舗装版切断							備 考
		幅	平 均	平 積			延 長					
A箇所 0.0	-	1.02	-	-								
3.0	3.0	1.02	1.02	3.1			6.0					
B箇所 0.0	-	1.02	-	-								
3.1	3.1	1.02	1.02	3.2			6.2					
C箇所 0.0	-	1.02	-	-								
3.4	3.4	1.02	1.02	3.5			6.8					
D箇所 0.0	-	1.02	-	-								
6.3	6.3	1.02	1.02	6.4			12.6					
	m			m2			m					
合計	15.8			16.2			31.6					
	体積	16.2×0.05＝		0.8								
	重量	0.8×2.35＝		1.9								

交　通　誘　導　員　の　算　定(昼間)

項　　目	日当り施工量	作業量	所要日数	摘要
As舗装版切断　15cm以下	m/日	32.0　m	日	
Co舗装版切断　15cmを超え30cm以下	m/日	9.0　m	日	
Co舗装版切断　30cmを超え40cm以下	m/日	3.0　m	日	
As舗装版破砕積込　　(小規模土工)	m2/日	16.0　m2	日	
上層路盤	m2/日	9.4　m2	日	
表層　車道・路肩部	m2/日	9.4　m2	日	
床掘り　小規模	m3/日	20.0　m3	日	
埋戻し　小規模	m3/日	8.0　m3	日	
プレキャストU型側溝　1000≧重量	m/日	28.0　m	日	
蓋版　40≧重量	枚/日	22.0　枚	日	
コンクリート　無筋構造物　人力打設	m3/日	0.724　m3	日	
Co構造物取壊し　無筋構造物　人力施工	m3/日	0.5　m3	日	
型枠　小型構造物	m2/日	0.9　m2	日	
防草コンクリート　バックホウ打設	m2/日	5.1　m2	日	
		0.0		
計			日	
		≒	日	
合　　計	×	2人　＝		人